

—第17回 佐鳴湖花火大会に北脇市長が来観—

恒例の「佐鳴湖の浄化と自然環境保全の願いを託した」花火大会が、8月12日(土)の7時半から、佐鳴台、富塚、入野の自治会連合会周匝で開催されました。

今年の大会には、北脇市長が東岸本部に浴衣姿で来訪され、佐鳴台自治会連合の二橋会長の開会の辞に続いて挨拶をされました。その所為か、湖畔を涼しい風が吹く絶好の花火日和となり、大スターマインを含む1,000発の花火が楽しめました。

この花火大会には、自治会役員を中心とする実行委員の方々の裏方としての活動があり、また地域住民の多くの皆さんが翌日13日朝8時半から佐鳴湖東岸の清掃作業に参加をされました。

(H18.08 編集子)



挨拶される北脇市長



尾を引く花火



同時3箇所からの花火



実行委員の方々の後片付け